

使っている花 ■ コスモス(アフタヌーン
ホワイト)、フロックス(ミスティックグリーン)、
スモークグラス、フィソカルパス



9月
September



コスモス

花言葉 乙女の真心 / 調和 / 謙虚

秋風をまとうノスタルジックな花
楚々と可憐なコスモスでお部屋に秋を

プロが伝授! 花を長く楽しむアドバイス

- 鮮度が良い、花首ができるだけ真っ直ぐなものを選びましょう。最初から首が曲がっているものは、花もそのまま下向きに咲きます。
- 花首が垂れ始めたら、早めに水を替え、茎を切り戻しましょう。
- 切り花栄養剤を使用すると効果的! つぼみも咲いてきて長く楽しめます。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①フィソカルパスの枝を一枝ごとに小分けにし、水に浸かる部分の葉を取り除きます。枝の切り口は斜めにカットし、ハサミを縦に入れて割ってあげると水揚げがよくなります。
- ②フィソカルパスの枝を花器の高さの約2倍の長さで投げ入れ、フロックスで器の口元を引き締めます。メインのコスモスはナチュラルな茎のラインを生かしながら、ふわっとあしらいます。
- ③最後にキラキラとした穂が美しいスモークグラスを、アレンジ全体を繋いであげるようにプラスします。スモークグラスの葉のラインも素敵なアクセントになります。

秋桜ゆるる初秋の高原へ

高冷地から咲き始め、秋の訪れを告げる花。郷愁ただようコスモスの群れは日本の原風景、「秋桜」と表すほどです。メキシコ原産、江戸末期に渡来、意外にも歴史が浅いのです。八重咲きやキバナタイプ、甘い香りのチョコレートコスモス等も出回ります。ギリシャ語の「kosmos(美、調和、秩序、宇宙)」に由来、コスメティクスも同じ語源だそう。

